

## 新型コロナウイルス感染症の治療に対する

### 当院の取り組みにつきまして

1. 4月13日の田中杉並区長の記者会見にございましたとおり、佼成病院は、杉並区の他の急性期病院と共に、新型コロナウイルス感染症の治療に取り組んでおります。具体的には、『発熱外来』にて外来診療を行い、専用病棟において軽症～中等症の患者さんの入院診療を行っております。
2. 『発熱外来』の設置に当たっては、導線を別にするなど、『発熱外来』にいられた患者さんとそれ以外の患者さんとの接触を回避するための措置を講じております。一般の患者さんも安心して治療が受けることができるように、全職員が二次感染防止対策を徹底して参ります。当院ご利用の際には、入館時の体温チェックやマスク着用など職員の指示に引き続きご協力ください。
3. 『発熱外来』の受診に関しては、病院前掲示を必ずお守りください。直接お越し頂いても受診はできません。
4. 当院は、「真観（しんかん）」、「正しくみて 正しく手当する」との理念のもと、60年以上のあいだ地域の皆様のために医療を提供して参りました。現在の状況のもとで新型コロナウイルス感染症の（疑いのある）患者さんの診察と治療に取り組むことは、まさに当院の社会的な使命であると考え、杉並区の要請を受けて、上記のような診療態勢を取ることと致しました。

近隣の皆様にはご心配をおかけして申し訳ありませんが、ご理解とご協力のほどを、何卒お願い申し上げます。

以上

2020年4月20日  
佼成病院  
院長 甲能 直幸